

令和3年度 防災対策課の「実行宣言」

作成者 (評価者)	防災対策課長	北川 高宏
--------------	--------	-------

1. 令和3年度 「実行宣言」	
宣言①	地域で作る「地区防災計画」の策定支援・完了を5地区で実施します。
宣言②	感染症対策を強化した避難所運営マニュアルを基にコロナ禍における適切な避難所運営を目指します。



2. 令和2年度「実行宣言」の評価			
評価基準…S (100%以上) 、 A (90~99%) 、 B (70~89%) 、 C (50~69%) 、 D (30~49%) 、 E (29%以下)			
宣言①	地域で作る「地区防災計画」の策定支援・完了を2地区で実施します。	評価	S
【評価理由と今後の方針】			
<p>土砂災害特別警戒区域に指定された茅広江地区、飯高宮前地区の2地区において「地区防災計画」の策定支援を行い「松阪市地域防災計画」へ位置付けることができました。</p> <p>令和3年度は「松阪防災の日」制定後の初年度の取り組みとして、総合計画において4年後には43住民自治協議会の内、22地区を目標に地区防災計画の策定を目指すため、住民自治協議会向けの「地区防災計画策定セミナー」の開催をはじめ、防災対策を特別なものではなく日々の生活と一体的なものとするために、啓発活動の一つとして防災啓発冊子を改訂し、家庭で話し合っていたいただく機会にご利用いただくことにより、さらなる地域の防災力向上を目指します。</p>			
宣言②	感染症対策について機能強化した避難所運営マニュアル等を作成します。	評価	S
【評価理由と今後の方針】			
<p>令和2年3月に作成した避難所運営マニュアル（基本モデル）について、新型コロナウイルス感染症が拡大している中、既存の避難所運営マニュアルの内容を精査し、感染症予防の観点を踏まえたマニュアルを令和2年8月に改訂することができました。</p> <p>今後は、改訂した感染症対策を踏まえた避難所運営マニュアルを基に研修会や避難所運営訓練、松阪市職員行動マニュアルを活用した業務継続計画の職員研修等を実施します。</p> <p>津波避難困難地域の解消に向け、令和元年度より事業を進めてきた五主地区・松名瀬地区の津波避難タワー整備について、事業最終年度となる令和3年度において津波緊急避難場所としての避難訓練や活用方法等について自治会等と協議を進めます。</p>			

【部局長シート】

3. 『松阪市総合計画』関係施策の数値目標

評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下)

施策番号		施策名						
5 - 3		防災・危機管理対策の充実						
関係施策1	評価指標①	指標名	災害に対する備えをしている市民の割合				目標種別	↗
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
		目標 (基準との差)	—	43.6 % (2.2)	45.7 % (4.3)	47.9 % (6.5)	50.0 % (8.6)	
		実績 (基準との差)	41.4 %	43.4 % (2.0)	—	—	—	
		評価	—	A	—	—	—	
	今後の対応方針	「松阪防災の日」制定を期に、様々な機会を通じて防災対策を特別なものではなく日々の生活と一体的なものとする考え方の定着を図り、家庭においていつの間にか災害対応能力が身に付くよう「自助」意識の向上に取り組んでいきます。						
	評価指標②	指標名	市の防災対策への市民満足度				目標種別	↗
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
		目標 (基準との差)	—	2.87 /5 (0.05)	2.91 /5 (0.09)	2.96 /5 (0.14)	3.00 /5 (0.18)	
		実績 (基準との差)	2.82 /5	— /5 (—)	—	—	—	
評価		—	—	—	—	—		
今後の対応方針	「松阪防災の日」を含む一週間を「松阪防災週間」とし、日頃から家族で話し合う機会を増やし防災を日常的なものとする事で、防災意識の向上と防災知識の習得を図り、市民の不安を取り除くことによって満足度の向上を目指します。							
評価指標③	指標名	木造住宅耐震診断の受診割合(累計)				目標種別	↗	
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)		
	目標 (基準との差)	—	30.0 % (3.3)	33.4 % (6.7)	36.7 % (10.0)	40.0 % (13.3)		
	実績 (基準との差)	26.7 %	29.5 % (2.8)	—	—	—		
	評価	—	B	—	—	—		
今後の対応方針	令和2年度で一巡した戸別訪問について、令和3年度は当初訪問した地域に再訪問し耐震診断未実施や診断済みの木造住宅への耐震補強等の必要性や補助制度の説明を専門的知見から行い「自助」による耐震化対策の向上に繋げていきます。							
評価指標④	指標名	地区防災計画の策定(累計)				目標種別	↗	
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)		
	目標 (基準との差)	—	7 地区 (2)	12 地区 (7)	17 地区 (12)	22 地区 (17)		
	実績 (基準との差)	5 地区	7 地区 (2)	—	—	—		
	評価	—	S	—	—	—		
今後の対応方針	住民自治協議会を対象に地域の避難計画である「地区防災計画」の策定を支援する「地区防災計画策定セミナー」を開催し計画策定を進めることにより、地域における「共助」を進め、地域防災力の向上を図ります。							

【課長シート】

組織名	防災対策課	作成者（評価者）	課長 北川 高宏
関係する「実行宣言」	令和2年度	地域で作る「地区防災計画」の策定支援・完了を2地区で実施します。	
		感染症対策について機能強化した避難所運営マニュアル等を作成します。	
	令和3年度	地域で作る「地区防災計画」の策定支援・完了を5地区で実施します。	
		感染症対策を強化した避難所運営マニュアルを基にコロナ禍における適切な避難所運営を目指します。	
関係する『総合計画』施策	5-③ 防災・危機管理対策の充実		
組織の概要（主な業務）			
<p>防災対策課は『災害時の人的被害ゼロ』を防災ビジョンに掲げ、「災害に強い安全なまちづくり」の実現に向け、防災・減災の基礎となる「市民の防災意識の高揚」と「自助・共助」による初動体制の強化を進め市民・地域とともに防災対策に努めます。</p> <p>また、災害に対する備えを充実強化し、安全で安心なまちづくりを推進するため「松阪防災の日」を制定し家庭や地域での防災対策と災害時の対応方法を話し合い、いつの間にか災害への事前備えや災害への対応力が身に付くよう、防災意識向上に向けた啓発活動などの取り組みを実施していきます。</p>			
令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）			
<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害に対する備えを充実強化し、安全で安心なまちづくりを推進することを目的に、毎年10月第4日曜日を「松阪防災の日」に、その日を含む一週間を「松阪防災週間」と制定しました。 ・既存の避難所運営マニュアル（基本モデル）の内容を精査し、感染症予防の観点を踏まえた避難所運営マニュアルを令和2年8月に改訂することができました。 ・新型コロナウイルス感染症対策として、早期に「マスク」「手指消毒剤」「非接触式体温計」をはじめ、感染症対策物品を備蓄するため市内51か所の拠点避難所へ備蓄倉庫を設置することができました。 ・五主・松名瀬津波避難タワーについて、実施設計、用地買収を予定通り完了することができ、造成工事についても早期に着手することができました。 ・地域が自発的に作成し、地域の防災力を向上させることを目的とした地区防災計画に対し、2地区の地区防災計画の策定支援を行い、松阪市地域防災計画へ位置付けることができました。 			
<p>【達成できなかったこと・改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の影響を受け、県外での参加型研修による資格取得や一般木造住宅耐震診断や地域の防災訓練などの活動については、キャンセルや中止、延期が余儀なくされたため目標達成に至りませんでした。しかしコロナ禍での感染症対策を取り入れた訓練等は必要と考え、できる限り積極的に実施していきます。 ・避難路沿道にある不適合建築物が地震等による倒壊などを防ぐための避難路沿道建築物耐震診断補助金および耐震改修等事業費補助金については、所有者側の課題（営業補償や事業費負担等）により事業実施に至りませんでした。引き続き、建物所有者へ制度の必要性を説明します。 ・危険ブロック塀等除却事業補助金について、年々申請数が減少していることから、目標達成に至りませんでした。耐震診断の普及啓発を目的とした戸別訪問時に他の補助制度と合わせた啓発に努めます。 			
令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）			
<ul style="list-style-type: none"> ・「地区防災計画」策定について、43住民自治協議会で令和5年度において22地区の策定を目標としていることから、その第1歩の取り組みとなる住民自治協議会等を対象に計画策定に向けた「地区防災計画策定セミナー」を開催し、今年度は5地区の策定支援・完了を目指します。また啓発冊子「災害にそなえる」の改訂などにより、市民へ最新の防災情報の周知を図ります。 ・新型コロナウイルス感染症がまだ収束しない中、市民への防災啓発として、改訂した避難所運営マニュアル（基本モデル）を基に感染症対策を取り入れた避難所運営訓練等を実施します。 ・津波避難困難地域の解消に向けた五主・松名瀬津波避難タワー整備について、事業最終年度となる令和3年度において津波緊急避難場所としての避難訓練や活用方法等について自治会等と協議を進めます。 ・松阪市職員行動マニュアルを活用した業務継続計画について職員研修等を実施します。 			

【防災対策課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算 (千円)	最終予算 (千円)	活動指標			当初予算 (千円)	活動指標					
1	防災一般経費	5-③	13,305	12,141	防災担当職員の防災士資格取得率			12,660	防災担当職員の防災士資格取得率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					60.0%	40.0%	C		50.0%					
2	防災啓発事業費	5-③	15,163	9,951	防災出前講座への女性参加率			14,023	防災出前講座への女性参加率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					50.0%	47.5%	A		50.0%					
3	防災訓練事業費	5-③	900	0	防災関係機関との総合防災訓練			900	防災関係機関との総合防災訓練					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1回	-	-		1回					
4	一般木造住宅耐震診断事業費	5-③	23,604	18,874	耐震診断の受診戸数			15,959	耐震診断の受診戸数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					450戸	346戸	B		300戸					
5	防災設備等管理事業費	5-③	51,591	51,591	移動系防災行政無線の代替機能の充実			48,450	移動系無線 (IP無線) の稼働率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S		100.0%					
6	一般木造住宅耐震補強等事業費補助金	5-③	73,800	56,561	耐震施策 (除却含む) 事業の補助件数			56,040	耐震施策 (除却含む) 事業の補助件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					200件	180件	A		150件					
7	防災行政無線整備事業費	5-③	23,850	1,000	防災行政無線の稼働率			26,166	防災行政無線の稼働率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S		100.0%					
8	高齢者世帯家具等転倒防止支援事業費	5-③	577	358	家具固定実施件数			575	家具固定実施件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					50戸	25戸	C		50戸					
9	国民保護法推進事業費	5-③	227	197	国民保護協議会の開催			211	国民保護協議会の開催					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1回	1回	S		1回					
10	防災行政無線基地局舎管理事業費	5-③	3,825	3,669	同報系防災行政無線の稼働率			3,720	同報系防災行政無線の稼働率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S		100.0%					
11	地域防災計画策定事業費	5-③	1,423	1,337	防災会議委員への防災情報提供			9,676	防災会議委員への防災情報提供					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1回	1回	S		1回					
12	災害用備蓄管理事業費	5-③	12,508	34,305	非常食の備蓄率			8,807	災害用備蓄品配備計画に基づく備蓄率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S		100.0%					
13	地域防災活動推進助成金	5-③	1,570	570	助成金交付団体数			1,570	助成金交付団体数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					20団体	13団体	C		20団体					
14	避難路沿道建築物耐震診断補助金	5-③	15,680	10,810	耐震診断受診件数			4,460	耐震診断受診件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					7件	5件	B		2件					
15	避難路沿道建築物耐震改修等事業費補助金	5-③	4,534	0	耐震補強設計の補助件数			4,534	耐震補強設計の補助件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1件	-	-		1件					
16	津波避難対策事業費	5-③	1,620	760	地区避難マップ作成・啓発 (新規)			統合	地区避難マップ作成・啓発 (新規)					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					2地区	-	-							
17	津波避難施設整備事業費	5-③	28,456	24,427	実施設計・用地買収・造成工事			697,225	造成工事・建築工事					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1式	1式	S		1式					

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
18	危険ブロック塀等除却事業補助金	5-③	10,000	4,543	危険ブロック塀等除却申請数	7,500	危険ブロック塀等除却申請数				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					85件		54件	C	65件		

【防災対策課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	防災出前講座や地域訓練への参加・支援・指導	5-③			出前講座・地域訓練支援回数		出前講座・地域訓練支援回数				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					60回		62回	S	60回		
2	親子防災キャンプの実施	5-③			親子で参加できる防災講座の実施		親子で参加できる防災講座の実施				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					20組		21組	S	20組		
3	避難所運営マニュアルの改訂	5-③			既存避難所運営マニュアルの機能強化		マニュアルを活用した避難所運営訓練の実施				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					1式		1式	S	1回		